

積算協会 セミナーのご案内

「膜天井」の有用性と施工事例

(公社)日本建築積算協会関西支部
会 員 委 員 会

後援: 国土交通省

皆様にはご清祥のこととお喜び申し上げます。

東日本大震災では、ホールや体育館・商業施設・空港ビルなどで天井が落下する被害が多発致しました。国土交通省では、再発防止策として改正建築基準法の関連告示771号で吊り天井（特定天井）の安全性を規制しております。しかし、2013年7月には静岡県富士水泳場で吊り天井約300㎡が落下、これは地震による落下ではありませんでした。天井の落下は、建築の老朽化や湿度などによる腐食、また人的ミス等で平時から落下する危険性を常にはらんでいるのです。

その様な中、天井材を”かるく・やわらかく”するといった発想の転換で、天井落下の危険性の低減と、たとえ落下しても人的被害の出にくくする事が可能な「膜天井」について、膜構造の歴史や、海外の事例などを織り交ぜながらの「ホットな話を聞く会」を企画いたしました。

記

(内容抜粋)

- ・膜構造の生い立ち
- ・告示771号に対応した膜天井の工法、材料
- ・膜天井技術 ・施工事例 ・質疑応答

【日時】 平成28年3月4日(金) 18:30~20:00
(受付18:00から)

【会場】 アークホテル大阪・2階「楓の間」
(大阪市中央区島之内1-19-18 電話06-6252-5194)

【定員】 30名 (会場整理費としてワンコイン500円を当日お預かりいたします)

【講師】 太陽工業株式会社 プロジェクト営業部長 村上 祐一様

【受付】 参加申込書に受講受付番号を付してFAX送信を致します。(当日持ご参下さい)

【CPD】 BIJ-CPD 1.5単位



セミナー/『膜天井』の有用性と施工事例 参加申込書

平成28年 月 日

FAX : 06-6253-1524

申込者代表

勤務先		TEL	
勤務先住所		FAX	
受講票送付先			
開催日	平成 28年3月4日 (金)	【膜天井】の有用性と施工事例	
氏名	年齢	所属部課名	会員・一般の区分
			積算協会 会員 一般参加 ○印
			会員NO
			会員NO

HP掲載

■ 申込受付後に受講番号を付してFAX送信いたします ⇒

受講番号